

図書館

☎45・6222 (有線)6060
<http://www.town.ikeda.gifu.jp/library/>
 開館●火～金 9:30～18:30
 土・日・祝日 9:30～17:00
 休館●月曜日◆資料整理日◆祝日または資料整理日が月曜と重なる場合は、その翌日◆特別整理期間

新年あけましておめでとうございます

昨年はいくさんの皆さんにご利用いただきありがとうございました。今年も1月6日(火)より開館いたします。これからも資料の充実、利用環境の整備を図り皆様の期待に応えられるよう努力してまいりますのでご来館、ご利用の程よろしくお願い申し上げます。

今月のお話の会

1月10日(土)・17日(土)・24日(土)・31日(土)午前10時30分～

図書館おはなし室にて、親子で紙芝居や絵本の読みかきせを聞いて、読書の楽しさを感じてみませんか。

「若いあなたに贈る20の本」発行

図書館では、1月に「若いあなたに贈る20の本」を発行します。新たな一歩を踏み出した新成人のあなたに、職員が選定しました。読書することは、後の生き方に必ずや大きな実りをもたらします。ぜひ、読書の参考にしてみてください。

新着図書紹介

一般書



「シニアが使いやすいウェブサイトの基本ルール」

グラフィック社編集部編/グラフィック社

文字を大きくしただけでシニア向け? それでは不十分です。シニアの支持を集めるウェブサイトには、いくつかの共通点があります。基本的な制作ルールと、シニアにやさしい45の実例を紹介。

「きほんのラッピング便利帳」

包むファクトリー監修/学研パブリッシング

きほんの箱の包み方はもちろん、リボンのかけ方・結び方、袋のとじ方など、ラッピングに必要なテクニックを、手順を追った写真とともに解説。イベントや贈る相手をイメージした具体的なラッピングも提案します。

「痛いところから分かる骨・関節・神経の逆引診断事典」

井尻 慎一郎著/創元社

症状が出やすい部位のイラストから病名を調べる診断事典。ベテラン整形外科医が豊富な臨床経験をもとに、からだのどこかに異常があった場合に考えられる病気を、ほぼ頻度の高い順に簡単に説明する。

文芸書



「風の如く 吉田松陰篇」

富樫倫太郎著/講談社

武士の子でありながら農作業を余儀なくされる平九郎は、白井小助に連れられて松下村塾に入る。それは吉田松陰ら、傑物たちとの出会いを意味していた…。激動の時代・幕末を舞台にした青春小説。『小説現代』掲載を単行本化。

「決戦! 関ヶ原」

伊東潤著、吉川永青著/講談社

天下分け目の大勝負、関ヶ原の戦いが勃発。乱世を終わらせる運命を背負ったのは、どの男だったのか。伊東潤、吉川永青、天野純希ら7人の作家が「関ヶ原」を描く。

「慶應本科と折口信夫」

北村薫著/文藝春秋

いよいよ父は、慶應本科へと進む。教壇に日本文学史上の巨大人物、西脇順三郎と父の終生の師折口信夫が登場する。遺された日記を手がかりに綴る、文化薫る著者の父の評伝風小説。

児童書・絵本



「としょかんねずみ4」

ダニエル・カークさく わたなべつたやく/瑞雲舎

サムは図書館に住むねずみです。友達サラといっしょに博物館に足を踏み入れたサム。ふたりは博物館をさまよって歩きながら、不思議なものを発見し、思いがけない友達にもめぐりあって…。シリーズ第4弾。

「ないしょにかんぱい!」

宮川ひろ作、小泉のみ子絵/童心社

3年1組の担任になってまもない八木省吾先生。クラスのみなど手紙で話そうと、「ポスト太郎」を作って、教室の入り口に近い壁にかけました。さて、どんな手紙が舞い込むかな?

「世界の歴史」

増田ユリヤ日本語版監修/ポプラ社

古代から現代までの世界の歴史を1500以上の写真とイラスト、地図、図版で解説するビジュアルヒストリーブック。各時代の子どもの暮らしも紹介。

「12月の夏休み 続」

川端裕人作、杉田比呂美絵/偕成社

ケンタとミノリは、写真家のパパとニュージーランドに住んでいる。今年はママも日本からやって来て、家族そろって山歩きを楽しむはずだったのに…。

休館日は町民カレンダーをご覧ください。